

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 2年 6月 日

熊本県知事 殿

提出者

住 所 熊本県菊池市泗水町1576番地1

氏 名 メルコ・ディスプレイ・テクノロジー株式会社

取締役社長 大路 浩

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0968(38)6900



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	メルコ・ディスプレイ・テクノロジー株式会社
事業場の所在地	熊本県菊池市泗水町住吉1576番地1
計画期間	令和 2年 4月 1日～令和 3年 3月 31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	2815 液晶パネル・フラットパネル製造業
②事業の規模	月産65,000シート
③従業員数	740人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	液晶パネル製造過程で発生する、廃酸、廃油、汚泥、廃プラスチック(梱包材)、などについて収集運搬業者から処分業者で中間処理(再生、中和、燃料化、破碎)され、それぞれ適正に最終処分が行われる。

(日本工業規格



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

経営者：取締役社長

┆

環境管理責任者：製造部長

┆

廃棄物管理責任者：環境技術グループ グループマネージャー

┆

廃棄物管理者：環境技術グループ 廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	※別紙1の通り
	排出量	※別紙1の通り
	(これまでに実施した取組) ・特になし。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	※別紙2の通り
	排出量	※別紙2の通り
	(今後実施する予定の取組) ・プロセス変更による使用量削減を図り、排出物(廃油)を削減する。 ・優良認定処分業者への委託変更により優良認定業者との契約拡大を図る。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物種で分別管理。 さらに、廃プラの中でリサイクルできるものとできないものに分別。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 有価物となる廃プラの分別の徹底。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	※該当なし。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	※該当なし。
	(これまでに実施した取組) _____	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	※該当なし。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	※該当なし。
	(今後実施する予定の取組) _____	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	※別紙1の通り
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	※別紙1の通り
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	※別紙1の通り
	(これまでに実施した取組) 汚泥は脱水を実施。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	※別紙2の通り
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	※別紙2の通り
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	※別紙2の通り
	(今後実施する予定の取組) 昨年度の継続。	

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※該当なし。	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	※該当なし。	
	(これまでに実施した取組) _____		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※該当なし。	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	※該当なし。	
	(今後実施する予定の取組) _____		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別紙1の通り	
	全処理委託量	※別紙1の通り	t
	優良認定処理業者への処理委託量	※別紙1の通り	t
	再生利用業者への処理委託量	※別紙1の通り	t
	認定熱回収業者への処理委託量	※別紙1の通り	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	※別紙1の通り	t
	(これまでに実施した取組) ・昨年度はなし。。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別紙2の通り	
	全処理委託量	※別紙2の通り	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	※別紙2の通り	t
	再生利用業者への 処理委託量	※別紙2の通り	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	※別紙2の通り	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	※別紙2の通り	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロセス変更による使用量削減を図り、排出物(廃油)を削減する。 ・優良認定処分業者への委託変更により優良認定業者との契約拡大を図る。 		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

提出者 熊本県菊池市泗水町住吉1576番地
 住所名 メルコ・ディスプレイ・テック
 氏名 取締役社長 大路 岩
 (法人にあっては、名称及び代表者の
 電話番号 0968(38)6900)



前年度 【令和元年度】 実績

産業廃棄物の種類 コード	産業廃棄物の種類 名称	状況																									
		計画			処理				委託先による区分					⑫+⑬	⑭+⑮												
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用し た量(t)	③自ら直接 処理処分 した量(t)	④自ら中間 処理した 量(t)	⑤自ら中間 処理し た後、 再生利用 した量(t)	⑥自ら中間 処理した 後、再 投入した 量(t)	⑦自ら中間 処理した 後、再 投入した 量(t)	⑧自ら中間 処理した 後、再 投入した 量(t)	⑨熱回収 を行った 量(t)	⑩自ら中間 処理した 後、再 投入した 量(t)	⑪熱回収 を行った 量(t)	⑫熱回収 を行った 量(t)	⑬熱回収 を行った 量(t)	⑭熱回収 を行った 量(t)	⑮熱回収 を行った 量(t)											
1	200	汚泥	2327.5			1859.9	434.0	1425.9			901.6	0.0					0.0						901.6				
2	300	廃油	85.2								85.2																
3	400	廃酸	516.5								516.5																
4	500	廃アルカリ	54.1								54.1																
5	600	廃プラスチック	206.7								206.7																
6	800	木屑	35.0								35.0																
7	1200	金属屑	1.3								1.3																
8	1300	ガラス屑	219.1								219.1																
		合計	3445.3	0.0	0.0	1859.9	434.0	1425.9	0.0	0.0	2019.4	1117.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(注1) トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が何桁であれば小数点以下3桁まで記載は可。

産業廃棄物処理計画書 別紙2

提出者 熊本県菊池市泗水町住吉1576
 住所名 メルコ・テイスブレイ・テクノ
 氏名 取締役社長 大野 浩
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0968(38)6900



今年度【令和2年度】目標

コード	産業廃棄物の種類	計											⑫+⑬ 自ら再生利 用を行った 量(t)	⑬+⑭ 自ら廃棄処 分を行った 量(t)	
		の				面			目						
①非出域(ト)		②自ら直接 再生利用し た量(t)	③自ら直接 処理した量 (t)	④自ら中間 処理により 減量した量 (t)	⑤自ら中間 処理した量 (t)	⑥④のうち 熱回収を 行った量 (t)	⑦自ら中間 処理した後 の残量 (t)	⑧自ら中間 処理した後 の残量 (t)	⑨⑧のうち 自ら再生利 用した量 (t)	⑩⑧のうち 自ら再生利 用した量 (t)	⑪⑧のうち 自ら再生利 用した量 (t)	⑫⑪+⑫+ ⑬+⑭+⑮+ ⑯+⑰+⑱+ ⑲+⑳	⑳	㉑	
1	発生した産 業廃棄物の種 類	1835.3	1714.3	1314.3	400.0	521.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	521.0	0.0	0.0
2	汚泥	80.0		0.0		80.0							80.0		0.0
3	炭油	500.0		0.0		500.0							500.0		0.0
4	炭酸	50.0		0.0		50.0							50.0		0.0
5	炭アルカリ	200.0		0.0		200.0							200.0		0.0
6	炭プラスチック	40.0		0.0		40.0							40.0		0.0
7	木屑	1.0		0.0		1.0							1.0		0.0
8	金属屑	200.0		0.0		200.0							200.0		0.0
合計		2906.3	1714.3	1314.3	400.0	1592.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	878.5	0.0	713.5